

平成29年度 II 在宅医療・看護体験コース

【目的】 病院など施設内看護師が、在宅で生活できるように、具体的な患者への支援方法について体験し、実践できる。

【目標】 体験実習により、患者の生活をイメージする力を養成する。

1. 退院後の患者の生活をイメージする力を養成する。□
2. 訪問看護師が在宅療養者および家族に対して果たす役割・機能・特性を理解する。
3. 患者が療養の場を移行する際に、看護の継続性を重視したマネジメントができる。
4. より質の高い医療を推進するために、他職種と協働しチームの一員として役割を果たすことができる。

【研修科目】	第1回集合研修：在宅療養に必要な知識を深める
【ねらい】	訪問看護師の役割や実際の業務について学ぶ。
【内 容】	<p>*日程 平成29年5月31日（水） 10時00分～16時00分</p> <p>*場所 鳥取大学医学部 講義実習棟 6階 262講義室</p> <p>*講義 訪問看護師の役割・機能</p> <p>*講師 南部町訪問看護ステーション 所長 高田 久美 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養者および家族における訪問看護の役割 ・多職種の中での訪問看護の機能や特性 <p>*講義 在宅療養での訪問看護への期待（主任介護専門員の視点から）</p> <p>*講師 北栄町福祉課地域包括支援センター センター長 池田 伸夫 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療保険・介護保険の仕組み ・介護保険のサービス利用計画の立案に至る過程や訪問看護の位置づけ <p>*グループ意見交換（それぞれの講義を聞いて感じたこと・疑問なこと）</p>

【研修科目】	第2回集合研修：地域を基盤にした看護実践を知る
【ねらい】	在宅療養を見据えた、看護の継続性をふまえた実践能力について学ぶ。 ケアシステムの担い手として多職種としてどのような機能を期待されているかを学ぶ。 訪問看護利用者・家族を対象とした看護技術(観察項目やコミュニケーション能力など)の再確認をする。
【内 容】	<p>*日程 平成29年6月8日（木） 13時30分～16時00分</p> <p>*場所 鳥取大学医学部 講義実習棟 6階 262講義室</p> <p>*講義 地域で「支え・寄り添う医療」における看護活動</p> <p>*講師 日野病院組合 日野病院 看護局長 池田 清香氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護の継続に必要な実践能力 ・地域における医療機関と多職種との連携

【研修科目】	退院後家庭訪問実習
【ねらい】	退院支援を行ったケースへ家庭訪問して実際在宅療養生活を理解するとともに、自己の看護実践を振り返る。 在宅生活に向けて施設内で必要となる看護や個別性をふまえた退院支援を計画できる能力を養う。
【内 容】	<p>*日程 平成29年6月～10月中（予定）</p> <p>各所属長と相談の上、個別に家庭訪問を行う。 退院後家庭訪問実習レポート提出すること。</p>

【研修科目】	訪問看護ステーション実習
【ねらい】	家族を含めた利用者に対し専門的知識と個別性をふまえた支援の展開を知る。 訪問看護師として多職種と協働する必要性や役割を理解できる。
【内 容】	*日程 平成29年7月～9月中（予定） *実習先（県内の指定された）訪問看護ステーション実習（2日間）

【研修科目】	実習後カンファレンス
【ねらい】	実習で受講生が学んだことを、他の実習先で学んだ受講生と情報交換をし、学びを深める。
【内 容】	*日程 実習終了後1か月以内に別途指定する（平成29年8月～9月予定） *グループ討議 実習カンファレンス後、訪問看護ステーション実習レポート(タイトル自由)提出すること。

【研修科目】	第3回T-HOCひのセミナー
【ねらい】	山間地の環境の中で、訪問看護実践者による講義を受け、病院看護師が、地域の生活を支援する看護の視点を明確にできる。
【内 容】	*日程 平成29年9月8日（金）・9日（土） *場所 日野文化センター *特別講義 （案）「雲南市における訪問看護による地方創生『コミケア』」 （案）「心の笑顔～心から笑顔になっていますか」 *講師 訪問看護ステーションコミケア 所長代行 安達 弓恵 日野町瑠璃光山泉龍寺 住職 三島 道秀 *ナイトセミナー：日野病院組合訪問看護ステーションすまいる 管理者 濱田 辰美 氏 *事例検討：グループ討議「継続看護～事例展開～」

【研修科目】	第5回T-HOC特別セミナー
【内 容】	*日程 平成29年10月下旬（予定） *特別講義（講師：未定）

【研修科目】	第3回集合研修：地域包括ケアシステムでの看護の役割と機能を考える
【ねらい】	地域包括ケアシステムについて学ぶ。 他職種と具体的にどのような協働を行うか、また今後の看護活動が地域医療の中で意識して行動できる。
【内 容】	*日程 平成29年10月12日（木）14時00分～16時00分 *場所 鳥取県立倉吉未来中心（予定） *講義 地域包括ケアシステムと多職種での連携・協働 *講師 日南町国民健康保険日南病院名誉院長 高見 徹 氏 *グループ討議 これからの地域医療の担い手としての看護活動

【研修科目】	第6回T-HOC特別セミナー
【内 容】	*日程 平成30年3月上旬（予定） *特別講義（講師：未定）